

乳癌(進行・再発)

1st Line以降

DTX tri-weekly+trastuzumab療法 (導入)

()コース目

患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

| 身長 (cm) | 体重 (kg) | 体表面積 (m ²) |
|----------------|---------------|------------------------|
| \$HEIGHT01_Doc | \$WEIGHT01_Do | #VALUE! |

投与スケジュール : 1コース21日

使用基準 : 開始時 ; class A、2回目以降 ; class B

《使用薬剤》 ドセタキセル (DTX) : ドセタキセル点滴静注 (1V : 20mg、80mg)

トラスツズマブ : トラスツズマブ (1V : 150mg、60mg)

※ 投与前～投与中の心機能異常に要注意

※ Infusion Reaction に要注意

投与中又は投与開始後24時間以内に多く現れるInfusion reactionのうちアナフィラキシー様症状、肺障害等の重篤な副作用 (気管支痙攣、重度の血圧低下、急性呼吸促進症候群等) の発現の報告あり。Infusion reactionが高頻度で発現する点滴開始後2時間以内は特に要注意。

投与量 :

| 薬剤 | 標準投与量 | 計算値 (mg) | 投与量 (mg) | 投与日 |
|---------|----------------------|----------|----------|-----|
| ドセタキセル | 60 mg/m ² | #VALUE! | | 1 |
| トラスツズマブ | 8 mg/kg | #VALUE! | | 1 |

《 タイムスケジュール : 開始時刻 》

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

day1 1月1日 (金)

0時00分 ① 生理食塩液 50mL + グラセロン 1A + デキサート 6.6mg
15分で点滴静注

0時15分 ② 生理食塩液 250mL + ドセタキセル mg
0.0mL
要注意 60分で点滴静注

点滴開始から10分間は点滴速度を遅めに設定して、全身状態を観察する。

1時15分 ③ 生理食塩液 250mL + トラスツズマブ mg
0.00 ml
90分で点滴静注

2時45分 ④ 生理食塩液 50mL
フラッシュ

day 2 1月2日 (土) ~内服

デカドロン (4mg) 2錠
2 x (2) 朝・夕食後
ナゼアOD錠 1錠
1 x (4) 朝食後